

消費収支計算書

平成 23 年 4 月 1 日から

平成 24 年 3 月 31 日まで

								(単位 千円)
消費収入の部				消費支出の部				
科 目	予 算	決 算	差 異	科 目	予 算	決 算	差 異	
学生生徒等納付金	4,154,400	4,165,440	△ 11,040	人 件 費	2,257,010	2,180,245	76,765	
手 数 料	19,600	21,390	△ 1,790	教 育 研 究 経 費	2,587,830	2,347,132	240,698	
寄 付 金	0	13,247	△ 13,247	(うち減価償却額)	590,000	555,706	34,294	
補 助 金	420,000	420,240	△ 240	管 理 経 費	876,710	801,143	75,567	
国 庫 補 助 金	420,000	420,042	△ 42	(うち減価償却額)	110,000	105,186	4,814	
地方公共団体補助金	0	198	△ 198	資 産 処 分 差 額	7,000	10,096	-3,096	
資 産 運 用 収 入	230,900	238,144	△ 7,244	徴収不能引当金等繰入額	22,000	21,335	665	
資 産 売 却 差 額	32,000	35,112	△ 3,112					
事 業 収 入	7,000	11,918	△ 4,918					
雑 収 入	175,000	159,697	15,303					
帰 属 収 入 合 計	5,038,900	5,065,188	△ 26,288		(65,000)			
基本金組入額合計	△ 373,370	△ 344,137	△ 29,233	(予 備 費)	235,000		14,000	
消費収入の部合計	4,665,530	4,721,051	△ 55,521	消費支出の部合計	5,985,550	5,359,951	625,599	
				当年度消費支出超過額	1,320,020	638,900		
				前年度繰越消費収入超過額	95,870	95,872		
				基 本 金 取 崩 額	0	1,050		
				翌年度繰越消費支出超過額	1,224,150	541,978		

(1)収入の部

帰属収入合計は 50 億 6,519 万円となり、前年度より 2 億 7,338 万円の増加となりました。基本金を組み入れた後の消費収入の部合計は 47 億 2,105 万円となりました。

寄付金収入は 1,325 万円で、現物寄付金が 315 万円含まれています。これは科学研究費補助金で購入した機器備品及び図書などの寄付です。基本金組入額合計は△3 億 4,414 万円で、内訳は 1 号基本金 4,414 万円、2 号基本金 3 億円の組入額です。

(2)支出の部

消費支出の部合計は 53 億 5,995 万円となり、消費収入の部合計から差し引いた当年度消費支出超過額は 6 億 3,890 万円となりました。この結果、翌年度繰越消費支出超過額が 5 億 4,198 万円の支出超過となりました。

人件費は 21 億 8,024 万円となり、前年度より 912 万円増加しました。今年度の退職給与引当金繰入額は 1 億 702 万円となりました。教育研究経費は 23 億 4,713 万円、管理経費は 8 億 114 万円で、このうち減価償却額が、それぞれ 5 億 5,571 万円と 1 億 519 万円含まれています。資産処分差額は使用不能となった機器備品等を除却したもので 1,010 万円でした。徴収不能引当金等繰入額は未収授業料の引当で 2,133 万円でした。